

わが家のアイドル

おおいし ともか
大石 朋花ちゃん 平成17年1月21日生
浩史さん、美奈さんの次女



寂しくなると、アーアーとママを呼ぶ甘えっ子朋花ちゃん。ママとパパにとっては天使の声です。

※このコーナーに登場してくれるお子さんを募集しています。

◎問い合わせ
企画室 ☎内線207

今月の短歌

99

平凡が好きと生ききて喜寿の春

紬の帯をゆるりと締めぬ

西行祭歌詠短歌 一般の部

大磯町 山本 淑子

(評)紬は糸の風合いが織りの表にあらわれます。高級だけれども、飾り気の少ない素敵な織物です。その帯を「ゆるりと締めぬ」つまり、窮屈なはいや、というわけです。この下句の具体的な事物としぐさが、上句の「平凡が好きと生ききて」という作者の生き方に実にマッチしていませんか。歌の様式をよく心得られた一首です。

西行祭選者 柳 宣宏

◎問い合わせ

経済観光課

☎内線264

カメラスケッチ



●白キス投釣大会 (6月12日)

📷 広報カメラマン 千葉さん撮影



●アオバト飛来(7月10日)

梅雨の嵐の翌日、照ヶ崎海岸にアオバトが海水を飲みに来ました。

📷 広報カメラマン 近藤さん撮影



●城山公園の城山庵(7月7日)

茶室(城山庵)前に七夕飾りが飾り付けられました。

📷 広報カメラマン 近藤さん撮影

●海開き(7月3日)

海水浴場開設中の安全を祈願

📷 広報カメラマン 吉村さん撮影



恒例となっている神輿の海入り

📷 広報カメラマン 近藤さん撮影